

# 学校運営協議会（CS）便り

NO. 5 南三陸町立伊里前小学校  
2020. 8. 26 担当 浅野

5年生は、総合的な学習の時間に「南三陸のよさと恵みを知ろう」をテーマに学習をしています。南三陸の海と山のよさを探るために、水産加工会社の「及新」の見学をしました。及新さんでは、メカブやカキの加工を中心に行っており、今回は、メカブの加工の様子を見学させていただきました。地域の豊かな水産物を生かした及新のメカブの生産過程を見学させていただいたことは、子供たちにとって得ることが多かったようです。また、総合的な学習の時間だけでなく、社会科の「日本の水産業」についての学習にもプラスになりました。

## 5年 総合的な学習の時間「及新を見学しよう」7/10実施<学習支援部>

7月10日（金）の2, 3校時に、及新へ行ってきました。三陸ワカメの特徴やメカブの加工食品と栄養素などについて社長の及川さんに話をさせていただきました。ありがとうございました。



きれいに洗ったメカブを、さらに手作業で細かなゴミ等が付いていないかをチェックしています。



及川社長さんからは、東日本大震災後に再起し、及新を再建したときの様子についても話させていただきました。

### 児童のお礼文より

・先日は、見学させていただきありがとうございました。どうして会社名が「及新」になったのか、なぜ歌津に工場を建てたのかなどいろいろなことを知ることができました。特に、すごいと思ったことは、一日に3トンのメカブを加工していることを知ってびっくりしました。また、世界的に衛生管理が認められていることにも驚きました。